

昆虫

夏は昆虫の季節。筑波山では、ふもとから山頂にかけて多くの種類の昆虫を見ることができます。樹木の種類が多い山麓から山腹にかけてはカミキリムシをはじめたくさんの甲虫の仲間が観察でき、御幸ヶ原やつつじヶ丘では上昇気流に乗ってやって来たチョウやトンボが多く見られます。



□ミヤマクワガタ



□ヨツズジハナカミキリ



□オニヤンマ



□アオオサムシ



□ミドリヒョウモン



□アオムラサキ



□エゾゼミ
(鳴き声：ギーギー)



□ミヤマフキバツ



□モンキアゲハ

みゆきがはら
御幸ヶ原でみられる「旅蝶」、アサギマダラ

アサギマダラはとても長い距離を移動する「旅するチョウ」として知られています。筑波山では夏になると、御幸ヶ原付近に咲くリョウブやヒヨドリバナをおとすアサギマダラのゆうがな姿を観察することができます。



□アサギマダラ

両生類・は虫類

エサとなる昆虫や小動物が多い夏の時期は、両生類・は虫類も多く見られます。多くは涼しく湿り気が多い森の中で見られますが、ニホンカナヘビやニホントカゲなどは登山道の道ばたでも姿を見ることができます。

毒ヘビのニホンマムシは水辺やしげみの中で体を休めていることが多いので、うっかり近づいてかまれることのないよう、注意が必要です。



□タゴガエル



□ニホンカナヘビ



□ニホントカゲ



□ツチガエル



□ニホンマムシ(毒ヘビなので注意!)

その他の生き物

筑波山では、生い茂る樹木の枝や草むらに、たくさんのクモが巣をつくっているのを目にすることができます。また、沢の水辺ではアオグロハシリグモなど、網をはずずに歩き回るクモが見られます。また、その他ザトウムシも多く見られます。



□アオグロハシリグモ



□ザトウムシの一種

出会えた生き物には
✓をつけよう!
(セミなどは声だけでもOK!)



筑波山の自然観察 (夏季版)

発行：NPO 法人つくば環境フォーラム Tel. 029-863-5151
協力・監修：ミュージアムパーク茨城県自然博物館
2009.11

筑波山の夏の自然



スタンプ&メッセージ

今日の観察と登山についてひと言・・・

年 月 日
なまえ



このパンフレットは「地球環境基金」の助成をいただいて作成しました。

夏のブナ林

ブナ林は、筑波山を象徴する自然のひとつです。季節ごとに違った表情を見せるブナ林をのぞいてみましょう。



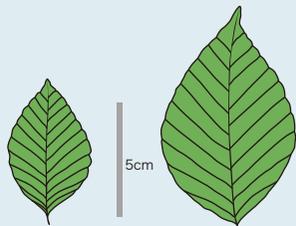
夏のブナ林は、たくさんの葉をつけて涼しい木かげをつくります。深緑色の葉は太陽の光をあびて、空気中の二酸化炭素(CO₂)と根から吸い上げた水から有機物をつくり出す工場です。その有機物を使って、枝がのび幹が太り、春に咲いた枝先の小さな花から実が育ちます。

まだ若く青い実が、木の下にたくさん落ちてているのを見ることがあります。これは、ゾウムシの仲間の昆虫が卵を産んで切り落とししたものです。ブナの森には、夏の間、たくさんの昆虫たちがぐらし、また、その昆虫を食べる野鳥が集まり、生きもののにぎやかな森となります。

ブナをはじめとする高い木の下には、低い木やたくさんの野草が育ち、これらの多くの種類の植物が森にあることで、それを食べるさまざまな生きものがすむ豊かな森となるのです。夏のブナ林でたくさんの生きものと出会ってください。



まだ若いブナの実



筑波山のブナの葉

栗駒山(東北地方)のブナの葉

筑波山のブナは葉が小さいのが特徴です

筑波山で見られる 夏の植物

夏の筑波山では、木かげや沢沿いの湿ったところにてさまざまな花を見ることができます。春にはたくさんの光が差し込みカタクリやスミレのなかまが咲いたところも、夏にはすっかり木かげになり、オオナルコユリやコアジサイなどが、花を咲かせます。ハコネウツギやリョウブなど、樹木の花も見られます。

出会えた植物には
☑をつけちゃお!



☐ウツボグサ (5~7月)



☐オカタツナミノウ (5月)



☐オカトラノオ (5月)



☐コアジサイ (5~6月)



☐テイカカズラ (5月)



☐オオナルコユリ (5月)



☐シモツケ (6~8月)



☐コメウツギ (5月)



☐ハコネウツギ (5~6月)



☐ヤマアジサイ (6月)



☐ヤマユリ (7~8月)



☐リョウブ (7~8月)



☐タマアジサイ (7~9月)



☐タマゴタケ (6~7月)



☐イワタバコ (7~8月)



☐ヒヨドリバナ (7~8月)

筑波山だけでみられる ホシザキユキノシタ

ホシザキユキノシタはユキノシタの変種で、筑波山だけに生育する植物です。ホシザキユキノシタの花びらは、ユキノシタに比べて著しく短いので、その花を小さなきらめく星にたとえて名前がつけられました。



☐ホシザキユキノシタ

※ 筑波山は国立公園です。特別保護地区(山頂付近および南面)では一切の土石・動植物(昆虫・落葉落枝を含む)の採取、植物の植栽・種まき、動物を放つことは法令で禁止されています。